

議案第124号

備前市の市歌を定めることについて

備前市の市歌を次のとおり定める。

令和6年12月4日提出

備前市長 吉 村 武 司

備前市歌「備前だより」

作詞 水木れいじ

作曲 岡 千秋

1 朝日に映える 瀬戸の海

島影はるか 船が行く 船が行く

かわす笑顔と 潮風が

訪ねる旅人に 夢を呼ぶ…

ふれあう心 あたたかく

四季美わしき 備前市よ

2 炎の赤は 情熱を

木立ちの緑 やすらぎを やすらぎを

空と波間の その青は

いのちを癒す おくりもの…

世代を越えて 若人へ

歴史をつなぐ 備前市よ

3 八塔寺から 閑谷巒

日生をあとに 島めぐり 島めぐり

きっと心の 忘れもの

見つけて帰る 旅になる…

明るい陽差し 燦燦と

未来を拓く 備前市よ

Ab Fm Bbm Eb7

あさひにはえーる せーとーのうみ
 ほのおのあかーは じょーうーねつを
 はっとうじかーら しーずーたにこう

Bbm Eb7 Bbm Eb7 Ab

しまかけはるか ふねがゆく ふーねーがゆーく
 こだちのみどり やすらぎを やーすーらぎーを
 ひなせをあとに しまめぐり しーまーめぐーり

Bbm Eb7 Ab Bb7 Bb7 D Eb7

かわすえがおとしおかげが たずねるーひとに ゆめをよぶ
 そらとなみまの そのあおは いのちをーいやす おくりもの
 きつとこころの わすれもの みつけてーかえる たびになる

Ab C7 Fm Eb Bb Eb7

ふれあうーこころ あたーたか く
 せだいをーこえーて わこーうど へ
 あかるいーひざーし さんーさん と

Bbm Eb7 Ab Eb Eb7 Ab

しきうるわしーき び ぜん し よ
 れきしをつなーぐ び ぜん し よ
 あしたをひらーく び ぜん し よ